

こんにちは。えびな在宅医療相談室です。

定期的に「ハルニレ」という通信を発行してゆきます。私たち相談室の活動をより多くの市民の皆さんに知っていただけたら、、、と思っています。

「ハルニレ」とは



海老名市では「なんじゃもんじゃ」の木がもっとも有名な「ハルニレ」。雄大な樹形をしています。春にはひっそりと小さな花を咲かせます。その花言葉は「信頼」と「尊厳」。

私たちえびな在宅医療相談室は、「信頼」と「尊厳」を胸に、市民の皆様の医療と介護の懸け橋となるよう活動しています。

第7回「市民講演会」を開催しました

6月8日(土)に、「人生の最期まで自分らしく生きるために」と題して、第7回市民講演会を実施しました。

当日は、在宅医療と介護をテーマにした映画「ピア～まちをつなぐもの」の上映と、「在宅医療の現場から」をテーマに海老名メディカルプラザ在宅診療科の**志村通子先生**にご講演いただきました。

会場となったビナレッジ大ホールに、30代から90代まで幅広い年代の140名あまりの方にご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。

ご来場いただいた方にはエンディングノートをお渡ししました。



今回の講演会は、ご参加いただいた皆さんが自分らしく生き抜くために、在宅医療や介護、看取りについて少しでも知る機会となるよう企画しました。

在宅医療と介護に関わる様々なテーマに触れられた映画を見た後に、現場の志村先生の講演を聞くことで、より具体的に在宅医療へのかかわり方をイメージしていただけたのではないかと思います。

ご参加いただいた方からは「在宅医療について知ることができ参考になった」「自分の経験した在宅医療について思い返す機会になった」というお声をいただくことができました。



「出前講座」をしています

在宅医療や介護のこと、エンディングノートの書き方や活用の仕方などについてより多くの方に知っていただくために、海老名市内のサロンなどに出かけていく出前講座をはじめました。



初めての出前講座は、4月5日(金)に中新田ひだまりサロンで行いました。66名の方にご参加いただき、在宅医療を活用することで自分らしく生きることができると、さらには私たち相談室の役割についてお話をしました。

限られた時間ではありましたが、参加者の皆さんからは、在宅医療について考えるきっかけになったとのことをお声をいただきました。

これを皮切りに、各サロンなどからお問い合わせをいただいております。出前講座の内容については、ご希望に応じて対応可能です。ご相談の上、調整いたしますので詳しくはお問い合わせください。



在宅医療の豆知識

Q.
どんな人が在宅医療を受けられますか？

A.
通院が困難な方なら誰でも利用できます

在宅医療は、自宅での療養を望み、医療機関への通院が難しい方であれば、だれでも利用することができます。病気や障害の種類は関係ありません。またお子さんからお年寄りまで利用できます。



医師・歯科医師による「定期相談」をご利用ください

「気になる症状があるけれどどうすればいいか教えてほしい」「いま自分が受けている治療について詳しく聞いてみたい」というようなお悩みはありませんか？ご自身やご家族の身体やお口の中の気になることについて、医師や歯科医師が無料でご相談に応じます。毎月開催していますので、お気軽にお申込みください。

医療相談

第1木曜日	海老名中央医院	内山医師	14:00~16:00
第2木曜日	えびな整形外科	山田医師	15:00~16:00
第3水曜日	腎健クリニック	高橋医師	13:00~15:00
第4月曜日	海老名総合病院	田中医師	10:00~12:00

歯科相談

第1・3木曜日	市内歯科医師輪番	10:00~12:00
---------	----------	-------------



お問い合わせ先

受付時間 平日9:00~17:00

海老名市医師会

えびな在宅医療相談室

046-231-8650

〒243-0421 海老名市さつき町41番地